

サイエンスプレゼンテーション「科学の鉄人 in 沖縄」出場者募集要項

1. 「科学の鉄人」とは

料理人が腕前を競いあうテレビ番組「料理の鉄人」と同じように、「サイエンスプレゼンテーション」に参加したこどもや大人がその場で評価し、勝ち負けを決めていく過酷な戦いが「科学の鉄人」です。

料理の鉄人は、「アイアンシェフ」という題名で米国でも放映され、これに注目したサンフランシスコの科学エクスポラトリウムが、「アイアン・サイエンス・ティーチャー」として実験ショーを競い合うイベントを発案しました。日本では 2002 年にこのイベントが始まり、今回の開催で 15 回目となります。

「科学の鉄人」は、小学生や中学生を対象にサイエンスプレゼンテーションを行い、いかに子どもを引きつけ科学の原理を分かりやすく理解させるかという技量を競い合います。

「科学の鉄人」の目的は、「一般の人々に科学をもっと楽しいと感じてもらうこと」であり、「科学を文化としてとらえる人々を増やすこと」です。

今回は「ショー」と「ブース」それぞれでサイエンスプレゼンテーションを実施して頂き、会場を訪れたこども審査員及び大人審査員の投票によってその年の「科学の鉄人」が選ばれます。審査員全員を対象とした、ステージでのダイナミックなサイエンスショーと、審査員がそれぞれのブースの前にあつまり対面式、対話式、参加型の科学実験または科学工作などを実施するという、2 種類の違ったアプローチによるサイエンスプレゼンテーションにより、真の「科学の鉄人」を決める内容へと進化しており、これまで以上に価値のある称号となることを期待しております。

2. 「科学の鉄人 in 沖縄」開催の趣旨

沖縄こどもの国では、沖縄市教育委員会より「こども科学力育成事業」を受託しております。同事業では、こども達の科学に対する興味、関心を高めるため、学校理科教育に連動した出前科学教室や、さまざまな分野の科学ワークショップなどを実施しており、年々参加者数も増加しております。しかしながら、島嶼県である沖縄は、地理的環境におけるアクセスや、科学館等施設・設備の不十分さもあり、県外に比べ科学イベントやサイエンスプレゼンテーションと触れる機会がまだまだ少ないのが現状です。

この「科学の鉄人」は 2012 年度まで東京で開催されておりました。(第 11 回大会まで) これまで参加した出場者や審査員らは、すぐれた実験ショーをじっくり味わうとともに、こども達が科学をよりよく理解するための新しい教育手法について考え、すぐれた実践のノウハウを互いに学び合う場として活用されているようです。その趣旨及び目的は、当事業の方向性とも合致するものであり、3 年前から(平成 25 年度)ここ沖縄で「科学の鉄人 in 沖縄」が開催されました。日本の中でも最高のサイエンスプレゼンテーションに出会い、さらにこども達自身が「科学の鉄人」を審査し決定する、という醍醐味が味わえるというのは、こども達だけではなく参加した大人たちにとっても大変貴重な体験となります。

この「科学の鉄人 in 沖縄」を通して、沖縄のこども達をはじめ、学校関係者のみならず理科教育の普及・発展を目指す大人が一同に集い、すぐれた実践者の活動をみて、互いに学習しあい、科学をより身近に楽しく感じることを目指しています。

3. 概 要

小、中学生を対象とする 15 分程度の「サイエンスショー」を実施した後、ブースにて対面式のサイエンスプレゼンテーションを 60 分程度（15 分×4 回）実施していただきます。その中で「いかにこどもを引きつけ、科学の原理を理解させるか」という技量を競い合い、会場を訪れたこども及び大人の審査員（事前公募）による「ショー」・「ブース」それぞれの採点（1 人 1 票ずつ投票）によって、今年の「科学の鉄人」が選ばれます。出場者は 4 名（組）です。出場者が決まり次第プレゼンテーションの持ち時間を発表させていただきます。

（※実施方法については資料 1 をご参照ください）

（※「科学の鉄人 in 沖縄」選考委員の審査で出場者を決定します）

4. 主 催

沖縄市教育委員会、公益財団法人沖縄こどもの国

5. 後 援

沖縄県教育委員会、国立大学法人琉球大学

（順不同・敬称略）

6. 実施主体

「科学の鉄人 in 沖縄」実行委員会

7. 日 程

2017 年 1 月 15 日（日曜日） 12 時 30 分～17 時 00 分（予定）

8. 会 場

沖縄市体育館（アリーナ） ※資料 2 沖縄市体育館平面図参照

住所：〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里 2 丁目 1-1

9. 募集対象

「科学の鉄人 in 沖縄」の趣旨に賛同し、テーマに沿ったサイエンスプレゼンテーションを行う中学生以上の方

10. テ ー マ

沖縄のこども達に見せたい、感じさせたい科学

11. 応募にあたっての注意事項

○ステージは 10m（幅）×5.5m（奥行き）×4.5m（高さ）です。

※詳細は資料 3 を参照ください。

- アシスタントは2名まで帯同可能です。
- 出場に際して、旅費（アシスタントも含む）、謝金、実験器具等の輸送費等として合計20万円を上限として当方で負担します。
また、上記以外で材料費として5万円を上限として実費を負担いたします。
※詳細は、出場確定時に代表者へ連絡いたします。
- 実験に必要な備品、道具等は、基本的にはご自身でご用意ください。
- ショーでプロジェクター使用の場合は、原則こちらで用意したパソコンをご利用ください。ただし、特別な設定が必要な場合ご相談ください。
- 火気、裸火、危険物の持込については、消防署への申請手続きがありますので、事前に必要事項等について詳細な打ち合わせを行います。
- 給排水装置はありません。水を使用の際はご注意ください。ホール床下には、音声・映像ケーブルや電源類が張り巡らされております。（ステージは、ブルーシート可）
- 臭いが残るものはお控えください。
- 使用する映像その他サイエンスプレゼンテーションの内容について、第三者に対する著作権その他の権利を侵害するものではないことをご確認ください。
- 今回は事前募集による審査員（こども・大人含め250名予定）による審査となります。
もし実験に関連するものを会場内で審査員（会場入場者）に配布する場合は、全員（最大300名）に配布できるようにしてください。受付時に実行委員会から配布します。実験に関係ないお土産等は配布できません。
- 実験で使用する道具の写真を添付してください。
※大型の道具はサイズ等も合わせてお知らせください。
- 自己PR映像、または実験ショーの内容がわかる映像（3分以内、スマートフォンで撮影した動画で可）をCD-R、DVDまたは、メール宅配便等でお送りください。**※実演する状況を把握したい為、音声入りで作成下さい**
- 悪天候によってイベントが、中止になる可能性がございますので予めご了承ください。
- その他、詳しいことはお問合せください。
***昨年までの様子等は、科学の鉄人ホームページ(<http://www.sci-fest.org/>) をご参照ください。**

12. 申込について

出場希望の方は、エントリーシートをホームページよりダウンロードし E-Mail (office17@sci-fest.org) にてお申込ください。

※申込み書類を受取り後3日以内に科学の鉄人事務局より受取確認のメールをさせていただきます。万が一メールが来ない場合は、お手数ですが沖縄こどもの国（科学の鉄人事務局担当：喜納(きな)、久高(くだか)、高江洲(たかえす)）098-933-4190までご連絡下さい。

13. 申込締切日

2016年10月31日必着

*審査にあたり、申込者に追加で資料の提供をお願いする場合がございます。

14. 出場の可否

書類審査会を経て、出場の可否については、11月2週目までにご連絡いたします。

15. その他

当日の様子は中継・録画を行い、開設したホームページ上で発信します。

出場者には、事前に予稿集原稿や当日の準備についてご連絡いたします。

当日（1月15日）午前中にリハーサルを予定しています。

※交流会&意見交換会を予定しています。詳細は出場者決定後にご案内します。

16. 応募・問合せ先

公益財団法人 沖縄こどもの国 こども未来課（喜納、久高、高江洲）

〒904-0021 沖縄県沖縄市胡屋5-7-1

TEL : 098-933-4190 FAX : 098-932-1634

科学の鉄人 in 沖縄公式ホームページ <http://www.sci-fest.org/>